

優先評価化学物質相当とされた物質の再評価について

1. 経緯

平成25年度第4回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、平成25年度化学物質審議会第2回安全対策部会、第135回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会の合同審議会（平成25年7月19日開催。以下「平成25年度第4回3省合同審議会」という。）において審議を行い、優先評価化学物質相当とされたもののうち、1物質について選定の根拠に疑義が見つかったことから再評価を行う。

2. 疑義のあった物質

α -アルキル（C12～16）- ω -ヒドロキシポリ（オキシエチレン）

（人健康影響の観点から優先評価化学物質相当として平成25年度第4回3省合同審議会において了承済み。指定手続き前。）

3. 疑義内容の検討

当該物質の一般毒性のNOEL値に疑義があり、確認した結果、一般毒性の有害性クラスは「4」ではなく「外」であった（詳細は別添のとおり）。

4. 優先評価化学物質該当性の再評価（案）

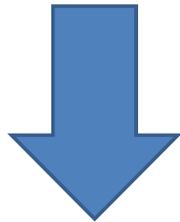
この結果、当該物質については、暴露クラス「1」、有害性クラス「外」となり、優先度が「外」となることから、人健康影響の観点からは優先評価化学物質相当ではないと再評価する。

α-アルキル(C12~16)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)の再評価について

資料6(別添)

CAS番号	旧指定 又は旧 二監通 し番号	旧三監 通し番 号	MITI番 号(官報 公示整 理番号)	白通し 番号	名称	分解性	暴露 クラス 分解性 考慮	有害性 クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							
										一般毒 性	生殖発 生毒性	変異原 性	発がん 性	NO(A)EL 等 [mg/kg/da y] (換算値含 む)	LO(A)EL 採用によ るUF (NO(A)EL の場合は 1)	試験期間 によるUF (90日未 満6 1年未満2)	UF 合計	有害性評 価値 (D値) [mg/kg/da y]	情報源	備考	
68551-12-2					α-アルキル(C12~16)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	難(デフォルト)	1	4	高	4	外	外		50			1	100	0.5	NITE初期リスク	被験物質はC14-15AE7

平成25年度第4回3省合同審議会 資料4-1より抜粋



0.05 < 有害性評価値 ≤ 0.5
→ 一般毒性有害性クラス4

暴露クラス1、有害性クラス4
→ 優先度「高」→ 優先指定

CAS番号	旧指定 又は旧 二監通 し番号	旧三監 通し番 号	MITI番 号(官報 公示整 理番号)	白通し 番号	名称	分解性	暴露 クラス 分解性 考慮	有害性 クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							
										一般毒 性	生殖発 生毒性	変異原 性	発がん 性	NO(A)EL 等 [mg/kg/da y] (換算値含 む)	LO(A)EL 採用によ るUF (NO(A)EL の場合は 1)	試験期間 によるUF (90日未 満6 1年未満2)	UF 合計	有害性評 価値 (D値) [mg/kg/da y]	情報源	備考	
68551-12-2					α-アルキル(C12~16)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	難(デフォルト)	1	外	外	外	外	外		500			1	100	5	NITE初期リスク	被験物質はC14-15AE7

有害性評価値 > 0.5
→ 一般毒性有害性クラス外

暴露クラス1、有害性クラス外
→ 優先度「外」→ 優先指定なし